

# ☆大会規約☆

| 得点 | ポイント | 優劣 | 懲罰       | 減点ポイント |
|----|------|----|----------|--------|
|    |      |    | 注意       | 0      |
| 有効 | +1   | =  | 警告       | -1     |
| 技有 | +2   | =  | 反則注意     | -2     |
| 一本 | +3   | =  | 反則(反則負け) | -3     |

## 《判定基準規定》

### 【有効(ポイント1)】

以下のそれぞれの条件に「気合」と相手との距離を取って「残心」が伴ったものを有効とする

- ・上段に禁止技をのぞく蹴り技がクリーンヒットした打撃
- ・しかけた技(ヒッカケ/ サバキ/ 崩し/ 軸足払い)で相手を転倒させると同時に下段突き(寸止め/ 当てると倒れた相手への攻撃で危険行為の反則)→転倒させられた相手による下からの蹴り上げは認める  
→相手が自らの技を仕掛けたことによる転倒への下段突きは『有効』を認めない
- ・自身の蹴り技が相手にヒットし相手が大きく転倒した場合  
→気合と残心をとった場合は「有効」とする場合がある

### 【技有(ポイント2)】

- ・ダウンをしなくても相当のダメージを認めた場合
- ・有効を2回奪った場合

### 【一本(ポイント3)】

- ・ダウンをするか一時的に戦意を喪失した場合
- ・技有りを2回奪う
- ・有効3を奪う 又は技有りと有効1を奪う
- ・主審・医師が試合続行不可能と判断した場合

### 【同点の際の判定基準】

態度、闘争心、力強さ、戦略の優劣、技術の優劣、しかけた技の多さ、中段以上の蹴りの多さ、技有りには至らないダメージの有無、等で判定される。

※有効(ポイント1)あるいは警告(減点ポイント1)があっても、

上記基準の優劣により判定で相殺される場合もあり得る。

※体重差を利用して前に出る行為は判定での優先順位が低い。

### ☆注意事項

- 競技判定において、審議を必要とする場合の最終決定権は大会審判長にある。
- 審議内容については監査・審判が説明。決定にはいかなる抗議も受け付けない。
- 大会会場及び試合中に生じた負傷・事故については競技者の自己責任となる。  
この件について主催者は一切の責任を負わない。自己判断にて事前に医師の診断を受けること。当日は大会医師並びに大会救護員あり。
- 大会会場・控室のゴミ・ペットボトルは各自で持ち帰ること。

## 《禁止行為規定》

禁止行為はカテゴリー1とカテゴリー2に分類される

### ◆カテゴリー1：(危険行為/ 負傷につながる禁止行為) ◆

- 顔面(首含む)への手技・頭突きでの攻撃  
\*故意あるいはダメージのある顔面殴打の場合、  
注意を通り越して減点ポイント1となる場合がある
- 上段膝蹴り(一般男子A・一般女子Aを除く)
- 金的・女子の下腹部への攻撃
- 主審の「やめ」の後での攻撃
- 腰から上へ持ち上げての投げ
- 背後から正中線への攻撃
- 倒れた相手へ直接攻撃を当てること
- その他主審が危険と判断した場合

### ◆カテゴリー2：(違反行為/ 試合の進行を妨げる禁止行為) ◆

- 相手の道衣をつかむ事(ヒッカケ/ サバキ/ 崩しあり)
- 首相撲
- クリンチを仕掛ける事
- 故意に場外へ逃げる事
- 頭部、首へのかかえこみ(高校生以上は除く)

### 【失格】

- 試合中、審判員の指示に従わなかった場合
- 出場時刻(試合開始時間)に遅れた場合
- 各階級の規定体重をオーバーした場合  
(2キロ未満は減点ポイント1、2キロ以上は失格)

### ◆減点ポイント基準◆

#### 【注意(減点0)】

- ・初めの軽微な禁止行為

#### 【警告(減点ポイント1)】

- ・注意が与えられた後の禁止行為
- ・ダメージを伴う禁止行為

#### 【反則注意(減点ポイント2)】

- ・警告が与えられた後の禁止行為
- ・大きなダメージのある禁止行為
- ・減点ポイントが累積された場合

#### 【反則= 反則負け(減点ポイント3)】

- ・反則注意が与えられた後の禁止行為
- ・試合続行不可能なダメージのある禁止行為
- ・減点ポイントが累積された場合

※懲罰はカテゴリー毎に累積され、

減点ポイントはカテゴリーを超えて累積される。

延長戦以降はサドンデスルール(有効ポイント1又は

減点ポイント1が課せられた時点で終了)とする。

また、最終延長戦はどちらかに旗をあげる

マストシステムとする。(体重判定を行わない)

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 —着用なし

| 防具          | 男子  |     |      |      |       | 女子  |     |      |      |       |
|-------------|-----|-----|------|------|-------|-----|-----|------|------|-------|
|             | 小学生 | 中学生 | 一般 B | 一般 A | マスターズ | 小学生 | 中学生 | 一般 B | 一般 A | マスターズ |
| 拳サポーター(布製)  | ●   | *●  | *●   | —    | *●    | ●   | *●  | *●   | —    | *●    |
| パンチンググローブ   | —   | *●  | *●   | —    | *●    | —   | *●  | *●   | —    | *●    |
| スネサポーター(布製) | ●   | ●   | ●    | —    | ●     | ●   | ●   | ●    | ●    | ●     |
| ヒザサポーター(布製) | ●   | ●   | ●    | ●    | ●     | ●   | ●   | ●    | ●    | ●     |
| 金的ファールカップ   | ●   | ●   | ●    | ●    | ●     | —   | —   | —    | —    | —     |
| ヘッドガード      | ○   | ○   | —    | —    | —     | ○   | ○   | —    | —    | —     |
| インナーチェスト    | △   | △   | —    | —    | —     | ●   | **● | **●  | **●  | **●   |
| スポーツブラ      | —   | —   | —    | —    | —     | —   | **● | **●  | **●  | **●   |
| アンダーガード***  | —   | —   | —    | —    | —     | ●   | ●   | ●    | ●    | ●     |

●金的ファールカップは必ず道衣の下に着用。

●拳頭部へのテーピングは、裂傷がある場合にのみ認める。

試合前に各コートの監査チェックを受けておくこと。

それ以外の箇所へのテーピングに監査のチェックは不要。

●\*中学生以上の男女は、パンチンググローブか拳サポーター(布製)どちらでも選択可能。

●\*\*中学生以上の女子のインナーチェストとスポーツブラはどちらでも選択可能。

●\*\*\*女子のアンダーガードはレンタルも可。その際は衛生上ズボンの上に着用のこと。○金的ファールカップは必ず道衣の下に着用。